

新加工場・新店情報

飯館の味わい
新たな魅力

飯館村の「食」の魅力を広げてくれる加工場と精肉店がそれぞれオープンしました。

避難先に拠点を移し、村の食材を生かした加工食品をつくり続けてきた渡邊とみ子さん（前田・八和木）の『までい工房美彩恋人』。平成30年に亡くなった夫・福男さんと共に目指した村内加工場のオープンを、この6月に実現しました。新たな加工場で、郷土色豊かなお弁当の注文販売を始めています。

一方、畜産家の山田豊さん（関根・松塚）は、開店準備を進めてきた精肉店で、いよいよ牛肉の販売をスタートしました。今後も販売方法などを更新しながらお店のよりよいスタイルをつくっていきます。生産から販売までを手がけ「お肉のおいしさ」に改めて気づかせてくれる精肉店。村の畜産に彩りをもたらす期待の新店です。

山田豊さんの精肉店
肉のゆーとぴあ

精肉店の技術で処理した切りたてお肉のおいしさを

2日前までを目安に注文を。店頭受け取りか配達かを選べます。

注文は電話かFAXで。現在準備中のホームページからも注文できるようになる予定。

電話 090-2993-6062 FAX 0244-26-4179
住所 飯館村松塚字松塚 65



予約した時間に店頭で受け取ることが出来ます。切りたて挽きたてのお肉は竹の皮に包まれています。

予算や人数、用途に合わせた内容で、少量から購入が可能です。在庫状況にもよるので、余裕を持って注文を。

新加工場をオープン
までい工房美彩恋人

旬の野菜をふんだんに使った郷土食と手料理の数々を

注文は1週間前までを目安に。内容は予算や人数に合わせて相談できます。

注文は電話・FAX・メールで。数量はできれば15個程度から（応相談）。

電話 /FAX 024-597-6059

✉ watanabe.tomiko@rainbow.plala.or.jp



この日は「宿泊体験館きこり」のホールに配達。飯館の食の魅力がぎゅっしり、宝箱のようなお弁当です。

お弁当にはお品書きと手紙が添えられています。野菜を無駄なく丸ごといただくレシピにも注目！

〈編集後記〉
はやま湖の花火を初めて観ました。圧巻でした。感動しました。響きわたる花火の重低音、名物「水中花火」が披露された時の歓声、その裏には朝から夜まで働く関係者の方々：なんだかじんときるものがありました。集まった皆さんの笑顔がこの先も見られますように。（菅野）
さまざまイベントが以前と同じように開催されているこの夏。「よかったら来てね」「写真を持って来たよ」と広報にたくさん情報を見せていただきました。村民の皆さんと一緒に紙面をつくっていることを改めて実感した8月号。今年の夏は暑くて熱いです！（星）

Native Speakers
ネイティブ・スピーカーズ
飯館言葉の達人たち 25

とんぼぐちで待ってて

飯館村 YouTube